



令和五年度 学校だより 第二十三号

# 篠津原野に雲晴れて

令和五年度を振り返って

校長 寺嶋 裕介

先日、第五十八回卒業証書授与式が行われ、多くの保護者や地域の方々が見守る中、二十一名の卒業生が学び舎を巣立ちました。生徒会長阿部さんと卒業生代表白木さんは、送辞と答辞を通して三年間の思い出や感謝の気持ちを表現し、心温まる式を作り上げていきました。また、堂々とした授与式とは対照的に、合唱の場面では卒業生たちが感極まつて涙を流しながら歌い続け、この光景には在校生や参加者も深く感動しました。下級生へ良い手本を示した卒業生たちに対する感謝の念を持ちつつ、彼らの未来がさらに輝かしいものになることを心から願っています。

令和五年度は、コロナが5類に移行するなど、学校生活においては大きな節目の年となりました。マスクの着用、対面給食や活動、合唱等、

【前文】先人の熱いところを受け継いでふるさとに生きる力を育む

【教育目標】

**真理**を探究する人  
**友情**を大切にする人  
**創造**し実践する人  
**健康**で明朗な人

【教育推進スローガン】  
**自立・感謝**

これまで制限されていたことから解放され、子どもたちの明るい声が響き渡るだけでなく、豊かな表情も見えるようになり、笑顔も広がりました。また、体育祭や学校祭、参観日等の地域公開の再開や、職場体験、ダンスやスキー学習、社会福祉学習等の場面で、地域の方々が教育活動に関わっていただけの機会も多くなり、地学協働の活動も一層充実し、豊かな教育活動を展開することができました。

三月七日には石狩教育局の田中局長が来校し、全道の中学校で二校しか選ばれていない北海道教育実践表彰を受賞しました。この賞は、今年度の取り組みだけでなく、ICT機器の積極的な活用や上記のような地域総がかりによるふるさと教育等、ここ数年の持続的な教育活動の成果が評価されたものです。コロナ禍の四年間をピンチとせず、新しい力を身につけるチャンスととらえ、地域が一体となって挑戦を続け、アイデアと工夫で困難を乗り越えてきた結果と感じています。

また、生徒が主体的によりよい学校生活を形成するための取り組みとして、校則の見直しを実施しました。二月の学校だよりで報告しましたが、その後は自分たちで考えた校則の試行や検証を行い、先月、阿部会長と長岡書記長から要請を受けました。この取り組みを通して、昭和の時代のような校則を使って子どもを取り締まるのではなく、自分たちで決めた校則に基づき、自分たちで責任を持ち、考え、生活を改善していける力を育んでもらいたいと願っていました。阿部会長と長岡書記長から「生活しやすい学校にするために必要な活動だった」「校則に関する意識が高まった」との感想をいただき、集団生活の質を向上させるために必要な視点を理解してくれていることに喜びを感じると同時に、新しい伝統が築かれていくと感じました。

保護者や地域の皆様には、今年度の本校の教育推進に対しまして、ご理解とご支援を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。皆様の温かい支援のおかげで、生徒たちが自ら学校生活を築き、成長するための様々な取り組みを進めることができました。今後とも、未来を担う子どもたちが社会の創り手として成長できるように、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 卒業証書授与式

三月十四日（木）に三年生二十一名が新篠津中学校を卒業していきました。当日はたくさんの保護者・来賓の皆様に見守られ、証書授与、合唱、喜びと別れの言葉と感動のある温かな式となりました。三年生が中学校での経験を胸にそれぞれの進路で活躍することを期待しています。



## 離任者の言葉

新年度の教職員人事により二名の教職員が異動となりました。挨拶の言葉を掲載いたします。

**小川 琢治 教頭 (2年間勤務 石狩市に異動)**

新篠津村に住むようになって感動したこと。夕方にグラウンドに沈む真っ赤な夕日、美味しいお米、そして給食。公宅の周りに集まってくる様々な動物たち。温泉やレストラン、充実した運動環境…

そして生徒も保護者も地域に住んでいる方も思いやりのある方ばかりで住めば住むほど居心地が良くなりました。

初めての教頭としての勤務であり、特に1年目は学校のことも地域のこと何もわからないことばかりでしたが、子どもたち、保護者、教育委員会をはじめ役場、小学校、高等養護学校、JA 新しのつ、新篠津交通、自治センター…とにかく村中の方にお世話になり、何とか学校運営をすることができました。本当にありがとうございました。

「地域と歩む持続可能な教育体制の実現」が今、求められています。が、「新しのつめざす子ども像」を地域と一体となって制定した新篠津村はまさにそれが実現している地域だと思います。どうか、これからも子どもたちを村全体で育て、また中学校にも引き続き、ご支援をお願いします。お世話になりました。

**佐藤 哲 教諭 (2年間勤務 江別市に異動)**

2年前、赴任前日に学校を見に来た日のこと。昨日のことです。その日は快晴で、どこまでも広く澄んだ青空を見上げて、こんなところで育つ子どもたちはどんな感じなんだろうと、ワクワクしたのを憶えています。そして、初めて出会った子たちは、新篠津の澄んだ青空そのものだったことに感動しました。

ほんとうにあつという間の二年間でした。子どもたちからは、たくさんの幸せな時間をもらいました。どんな小さなことにも、純粋に一生懸命に取り組むその姿から、多くのことも教えてもらいました。また、保護者の皆様には、学校でのあらゆる場面で、ほんとうに手厚いご協力を頂き、心から感謝しています。担任として、二年間思ったようにやってこられたのも、いつも保護者の皆様に温かく見守って頂いているという安心感があったからこそだと思っています。ほんとうにありがとうございました。

新天地で、新篠津の子どもたちに負けないよう頑張ります。二年間、ほんとうにお世話になりました。



3年生が卒業を前にお世話になった地域の皆様に感謝の言葉を伝えました。3年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

<ご挨拶した皆様>

- ・石塚村長 荒谷教育長
- ・JA 新しのつ 長屋代表理事組合長 市川専務理事
- ・スクールバス運転手 河原さん 深瀬さん

**令和6年4月・行事予定表**

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス			日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス		
					1便	2便	特別便						1便	2便	特別便
1	月	年度始休業~4/5						16	火		○	○	15:40②	17:30②	—
2	火							17	水	職員会議・定時退勤日	×	○	14:10②	—	—
3	水	職員会議						18	木	全国学力・学習状況調査(国語・数学)	○	○	15:40②	17:30②	—
4	木	職員会議						19	金	新教研総会・村P連総会	○	○	13:15③	—	—
5	金	校内研修						20	土						
6	土	着任式・1学期始業式・入学式	×	×	15:10②	—	—	21	日						
7	日	ノーゲームデー						22	月	SC面談(2年生) PTA役員会・評議委員会	○	○	15:40②	17:30②	—
8	月	振替休日						23	火	修学旅行前日集会・新教振総会	×	○	15:00②	—	—
9	火	朝会・知能検査(1年)	○	○	15:40②	17:30②	—	24	水	修学旅行①	○	○	14:30②	17:30②	—
10	水	発育測定・対面式	○	○	15:40②	17:30②	—	25	木	修学旅行②	○	○	15:40②	17:30②	—
11	木	NRT標準学力検査・校内研修	×	○	14:30③	—	—	26	金	修学旅行③	○	○	14:10②	—	—
12	金	安全点検日	○	○	15:40②	17:30②	—	27	土						
13	土	土曜授業・前期認証式・参観日・学年懇談会・学校説明会・PTA総会	×	×	10:45②	—	—	28	日						
14	日							29	月	昭和の日					
15	月	SC面談(2年生)・一斉委員会 全国学力・学習状況調査(生徒質問紙)	○	○	14:50②	17:30②	—	30	火	交通安全教室・集団下校訓練・一斉委員会	○	○	14:50②	17:30②	—